
地域金融機関向けスマートフォンアプリ「MINEFOCUS」を百十四銀行に導入

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員:谷原 徹、以下SCSK)は、株式会社百十四銀行(本店:香川県高松市、代表取締役頭取:綾田 裕次郎、以下百十四銀行)に対し、地域金融機関のお客さまに日常的にご利用いただけるスマートフォンアプリ「MINEFOCUS(マインフォーカス)」を2018年1月4日から提供開始しました。

百十四銀行は、「MINEFOCUS」を新たなスマートフォンアプリ(以下「百十四銀行アプリ」)として採用しました。「百十四銀行アプリ」はインターネットバンキング機能に加え、「口座開設のお申込み」「個人ローンのお申込み」「ご本人確認資料の送付」「お客さまへのお知らせ」などが追加され、お客さまにとってますます便利なスマートフォンアプリへと生まれ変わります。

1. 背景

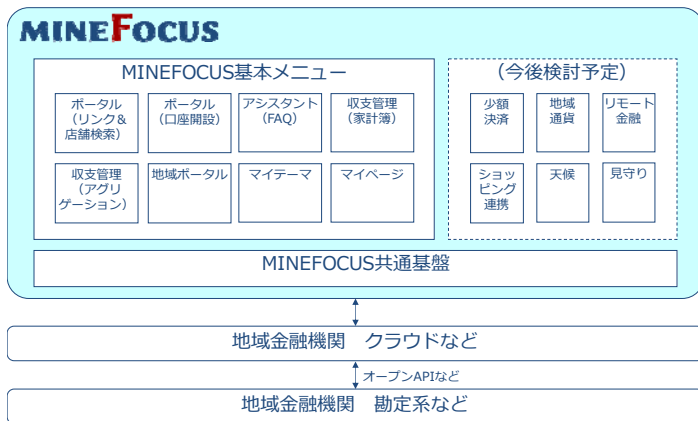
SCSKは、金融機関、製造業、流通業、通信業向けなど、すべての業種・業界向けにさまざまな業務システム・サービスを提供しています。特に昨今、金融機関においては、既存業務の効率化や知見の有効活用を目的に、Fintech の積極活用が進み、業務システム・サービスへの新技術の提供やスマートフォンを活用したアプリの提供が求められています。

SCSKでは Fintech を代表とするさまざまな新技術に注目し、地域金融機関のお客さまに日常的にご利用いただけるスマートフォンアプリ「MINEFOCUS」を2016年11月から提供しています。

2. 「MINEFOCUS」の概要

- ① ホワイトラベル提供のプロダクト(パッケージ)
地域金融機関のブランドでアプリ展開することができます。
- ② 地域金融機関向けにブランディング
ポータル機能を具備したアプリのトップページを地域金融機関向けにブランディングすることで、パッケージを利用しつつも他行と差別化を図る独自要素を表現することができます。
- ③ バンキング+αの機能展開
「残高照会」「口座開設」「ローン申し込み」などの各種バンキング機能だけでなく、PFM(Personal Financial Management、個人資産管理)やAIを活用した自動応答QAなど最新技術を活用した新しい分野へも同一アプリ内で機能拡張することができます。
- ④ 利用ユーザーに対する One to One での情報発信
スマホアプリの利用ユーザーに対して One to One の Push メッセージを配信することができます。

「MINEFOCUS」システム構成イメージ



「MINEFOCUS」の基本メニュー

1つのスマートフォンアプリで以下の6機能を提供します。
(今後実現予定の機能を含みます)

- ・ポータル (リンク&店舗検索、口座開設、残高・入金明細、相談予約など)
- ・アシスタント (自動応答FAQ、事前ヒアリング、各種通知など)
- ・収支管理 (家計簿、アプリゲーシオン、各種試算など)
- ・地域ポータル (店舗ATM検索、クーポン配信など)
- ・マイテーマ (お客さまが登録した好きなテーマに関する最新記事を照会)
- ・マイページ (ログイン、SNS連携、各種設定など)

「百十四銀行アプリ」アプリ画面イメージ



3. 今後の展開

地域金融機関が求めるアプリ機能からスタートし、今後は先進技術を取り入れながら「日常生活」と「地域」に密着したユーザー体験[※]を実現することで、地域金融機関のお客さまにより便利に愛着を持ってご利用いただけるスマートフォンアプリへと進化させ、サービス開始から3年間で20行への提供を目指します。

※例えば、少額決済、地域通貨、リモート金融、スーパーとのショッピング連携などを検討しています。

本件に関するお問い合わせ先

【製品に関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社
金融システム第一事業部門 事業推進グループ
営業推進部 Fintech 課
TEL : 03-5166-1337

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社
広報部 栗岡
TEL : 03-5166-1150

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。